

# 2005 年度 経営品質協議会公認コース 経営品質アセスメントコースご案内

1. 当コースは、経営品質協議会認定のパートナーとして実施する公認アセスメントコースです。
2. 内容は、経営品質協議会主催のセルフアセッサー養成コースと同じです。
3. 当コースの修了者は、経営品質協議会主催コースの修了者と同じ取扱いを受け、協議会発行の終了証が渡されます。

## 内 容

グレード別に編成されたプログラムに事前学習システムを組み合わせ、研修プログラム全体を通じて効果的に経営革新を支援するセルフアセッサーとしての能力を身につけることができます。

## 2005 年度

### グレード1:G1（1日間通い）10：00～17：30

- ・開催日時  
①2005 年 7 月 14 日(木)                      ⑤2005 年 11 月 8 日(火)  
②2005 年 8 月 3 日(水)                      ⑥2005 年 12 月 2 日(金)  
③2005 年 8 月 23 日(火)                      ⑦2006 年 1 月 17 日(火)  
④2005 年 10 月 5 日(水)                      ⑧2006 年 2 月 7 日(火)
- ・コース内容  
経営品質向上と経営革新（イノベーション）の関係を知り、組織の成熟度の考え方をもとに組織に事業の特性をつかむとともに、セルフアセスメントの基本、重要成功要因、対話についての学習を行う。

### グレード2:G2（2日間通い）10：00～19：00（2日目は17：30まで）

- ・開催日時  
①2005 年 8 月 24 日(水) ～ 25 日(木)  
②2005 年 10 月 18 日(火) ～ 19 日(水)  
③2005 年 12 月 19 日(月) ～ 20 日(火)
- ・コース内容  
複数のショートケースの合議を通じて、組織プロフィールからその組織が持つ特徴を正しく把握し、「重要成功要因」「評価の視点」を導く力をつけるとともに、アセスメント基準の内容の理解をさらに深める。

### グレード3:G3（3日間通い）10：00～19：00（3日目は16：30まで）

- ・開催日時  
①2005 年 11 月 9 日(水) ～ 11 日(金)                      ⑤2006 年 2 月 14 日(火) ～ 16 日(木)  
②2005 年 11 月 15 日(火) ～ 17 日(木)                      ⑥2006 年 2 月 20 日(月) ～ 22 日(水)  
③2005 年 12 月 5 日(月) ～ 7 日(水)                      ⑦2006 年 3 月 6 日(月) ～ 8 日(水)  
④2006 年 2 月 8 日(水) ～ 10 日(金)
- ・コース内容  
ケース（約 50 ページ）の評価をもとにして、組織との効果的コミュニケーションをはかりながら、その組織の革新、成功に真に結びつく提言を行うことのできる力を養う。

## 定 員

各回 36 名 （運営の都合により最小催行人数 12 名とさせていただきます。）

## 開催場所

東京都千代田区一番町 16 番 (株)日本総合研究所 1 階セミナールーム

- 営団地下鉄半蔵門線「半蔵門」駅下車 5 番出口から徒歩 5 分
- 営団地下鉄有楽町線「麹町」駅下車日テレ出口から徒歩 6 分



**日本総研**

The Japan Research Institute, Limited

## 講師紹介

### 万年 勲（経営品質協議会指定講師）

「日本経営品質賞」1997年から審査員、社会経済生産性本部認定ベンチマーキングインストラクター、ハーマンモデルファシリテーター、日本経営士会 正会員、経営士。

著書：「経営品質ハンドブック基礎編」（共著）「経営品質ハンドブック実践編」（共著）

「プロセスマネジメント入門」（共著）

### 高梨 智弘（経営品質協議会指定講師）

(株)日本総合研究所理事、公認会計士、経営学博士、日本ナレッジ・マネジメント学会副理事長、「日本経営品質賞」1996～04年度判定委員、日本経営品質学会理事。

著書：「経営品質革命」「経営品質の真実」「ベンチマーキングとは何か」「図解わかるナレッジマネジメント」他多数。

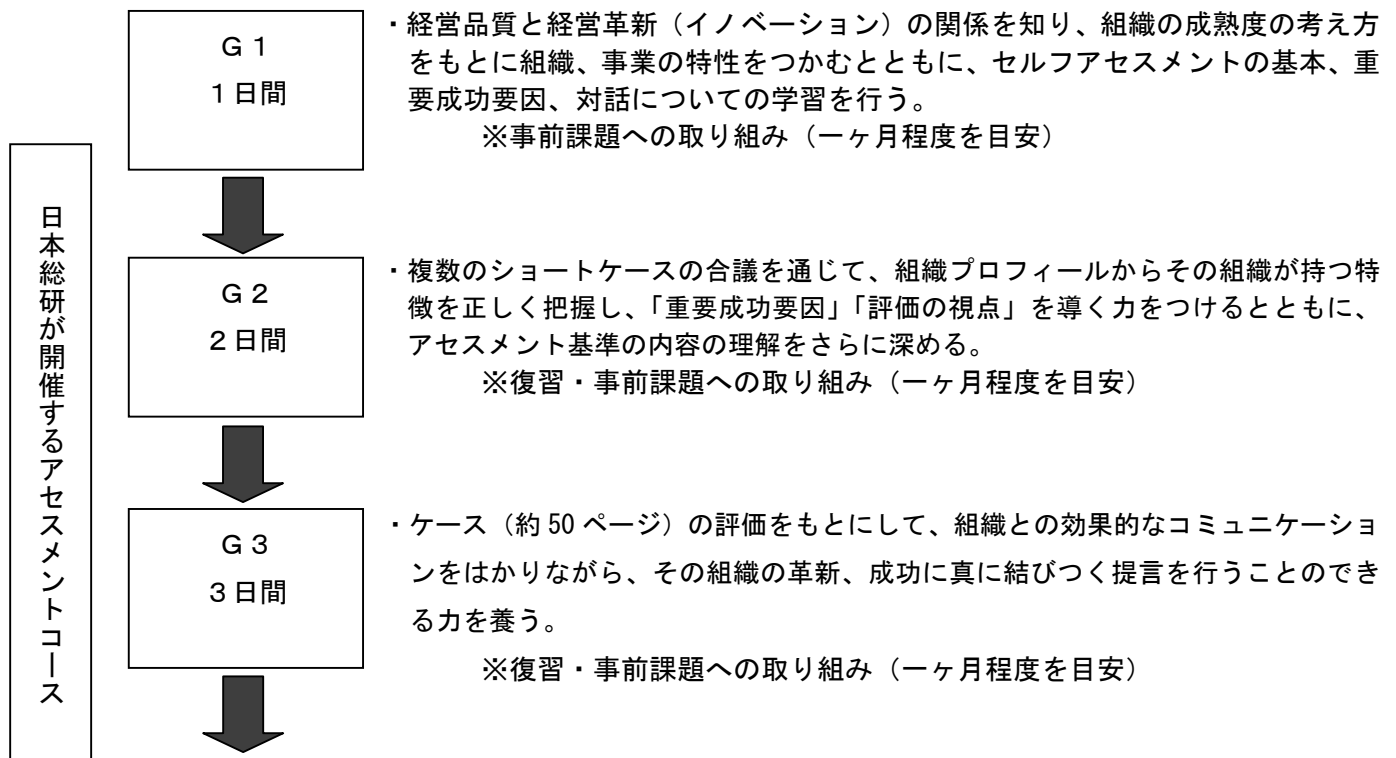
## 自社開催

- \* 指定講師を派遣し、自社内にて実施することも可能です（御社のスケジュールで組立ができます）。ご希望の方は事務局までご相談ください。

## セルフアセッサーとは？

「セルフアセッサー」とは、日本経営品質賞の評価フレームで示された「アセスメント基準」の視点から、現在の経営の実態が、事業の置かれている状況と経営目標達成に向けて経営革新の支援にふさわしいかどうか、その「適正度」を評価できる人材のことを言います。

## 社内アセッサーになるためのプロセス



※経営品質アセスメントコースは毎年度見直しを行っております。全体の整合ある学習のためにグレード1からグレード3まで同一年度版にてご受講ください。

セルフアセッサー  
認定研修（2日間）



認定セルフアセッサー

- ・ G 3 までご受講いただいた方を対象に、G 1 ～ G 3 の振り返りとともに、社内でのアセスメントを行い、革新に向けた実際の活動を推進支援していくための考え方、行動のあり方を考える。
- ※セルフアセッサー認定研修も 2005 年度版にてご受講ください。

- ・ 上記の「認定研修」を終了し、一定のレベルにある方の認定セルフアセッサーとして経営品質協議会で登録しております。

## 参加費用について

参加費に含まれるもの：配布資料・昼食代・消費税

|                         | 参加費用*    |
|-------------------------|----------|
| グレート 1 : G 1 (2005 年度版) | ¥42,000  |
| グレート 2 : G 2 (2005 年度版) | ¥84,000  |
| グレート 3 : G 3 (2005 年度版) | ¥126,000 |

(参考) 経営品質協議会・一般価格

(一般価格¥52,500)

(一般価格¥105,000)

(一般価格¥157,500)

\*日本総研 割引価格

## ＜必ず事前課題を完成させて、ご受講ください＞

グレード 1 からグレード 3 までの各グレードにおいて、受講前にお取り組みいただく課題（宿題）がございます。この課題は、経営品質アセスメントコースの内容を効果的にご理解いただく上で必須のものです。研修当日は、事前課題の成果を前提にグループに分かれて演習を行いますので、この事前課題が完成していない方がいらっしゃるとグループメンバーとの合議に大きな支障をきたします。このような事情より、事前課題が完成していない方に対しては当日の受講をお断りしております。

## ＜同一年度版での受講をお願いいたします＞

経営品質アセスメントコースは、グレード 1 からグレード 3 まで、全体を通じてセルフアセッサーとしての能力を身につけていただけるよう一体系のものとして開発しています。また、アセスメント基準や研修プログラムを毎年見直していることから、年度をまたいだ受講は、習得内容の不整合を生じる恐れがあります。先のグレードまで受講をお考えの際には、グレード 1 からグレード 3 まで同一年度版にてご受講ください。なお、同一年度版での受講と認められない場合、修了証の発行はできませんので予めご了解ください。また、セルフアセッサー認定研修も、2005 年度版にてご受講ください。

※2004 年度版以前のグレード 1、グレード 2、グレード 3 をご受講の方は、受講時の修了証有効期限内に次のグレードにお進みください。

## ＜ご受講前の準備＞

経営品質アセスメントコースは、参加者が以下の知識を身につけており、社外の人ともきちんと意見交換ができることを前提にコースを開発しています。事前にご確認のうえでお申し込みいただきますようお願いいたします。

### ■ 経営に関するベーシックな知識

このコースでは経営革新をテーマとしていますので、経営に関する以下の領域についての知識を身につけ、用語の意味を正しく理解していることが求められます。

- |                                  |                                  |                                   |                                   |
|----------------------------------|----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 経営戦略    | <input type="checkbox"/> マーケティング | <input type="checkbox"/> 生産プロセス   | <input type="checkbox"/> 人材マネジメント |
| <input type="checkbox"/> 財務・管理会計 | <input type="checkbox"/> 企業倫理    | <input type="checkbox"/> 情報マネジメント |                                   |

### ■ 受講時に発揮が求められる能力

このコースの受講時には以下のような能力の発揮が求められます。

#### ☐ 問題解決能力

・現状把握・課題発見・課題解決案の立案・解決案の評価

#### ☐ 仮説推論能力

様々な事実の関係を見極め、自分なりの仮説を論理的に組み立てることができる能力。未知の問題について限られた情報から推論をめぐらせ、その妥当性を確認するとともに、他の人に考え方をきちんと伝える能力が求められます。

#### ☐ 対話と話し合いの能力

自分の意見をはっきりと伝えるとともに、他の人の意見を尊重し、その考え方と自分の考え方の違いを相互に深め、新たな発見を導く話し合いができる態度、姿勢をもっていることが必要です。

#### ☐ 記録とまとめの能力

参加メンバーでの話し合いプロセスを参加メンバーで共有するために、ホワイトボードやフリップチャートに話し合いの要点を記録し、まとめる能力が求められます。

#### ☐ プレゼンテーション能力

自分の考えを相手に明確に伝え、相手の質問に対してわかりやすく説明する能力が求められます。